

よしか病院経営強化プラン

(令和6年度～令和9年度)

概 要 版

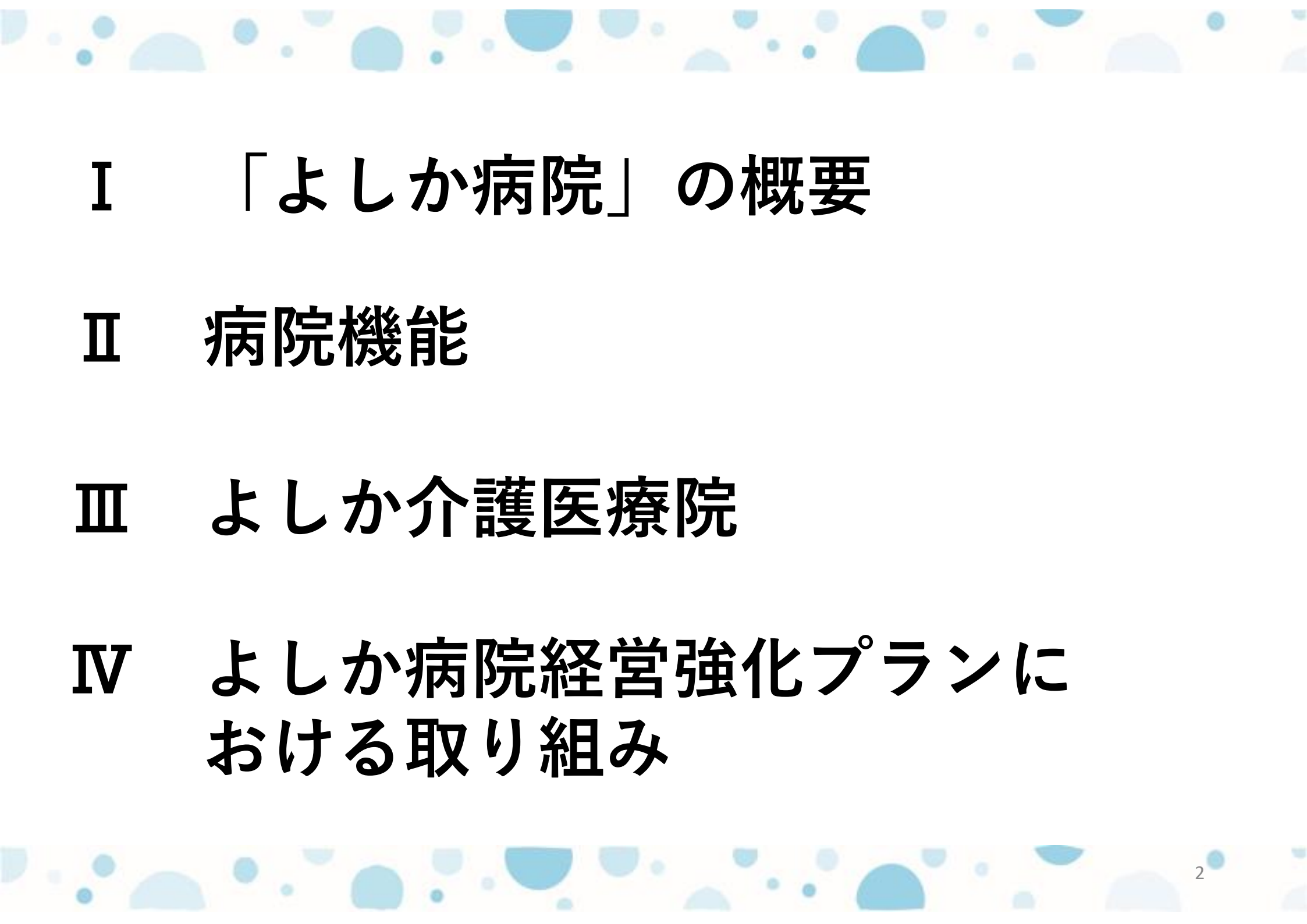
水とすむまち

吉賀町



令和6年3月29日

吉賀町医療対策課

- 
- I 「よしか病院」の概要**
 - II 病院機能**
 - III よしか介護医療院**
 - IV よしか病院経営強化プランにおける取り組み**

I 「よしか病院」の概要

I よしか病院の概要

(1) 沿革

令和2年 2月～	公設民営による新病院の設置に向けた協議を開始
令和5年 4月27日	新病院の運営の受け皿となる「医療法人カタクリ会」を設立
〃 6月29日	カタクリ会が医療法人として許認可
〃 9月 1日	カタクリ会による「よしかクリニック」開設
〃 12月15日	吉賀町議会臨時議会において、カタクリ会が「よしか病院」指定管理者となることが可決
令和6年 2月15日	<ul style="list-style-type: none">・県から「よしか病院」開設許可を受ける・社会医療法人石州会から病院施設等の譲渡契約を締結
〃 3月 1日	<ul style="list-style-type: none">・譲渡契約書に基づき石州会から病院施設・土地を取得・よしか病院開設
〃 3月 4日	よしか病院での外来診療が開始

I よしか病院の概要

(2) 「よしか病院」及び「よしか介護医療院」の開設



令和6年3月1日に「よしか病院」及び「よしか介護医療院」の開設記念式典を開催しました。

医療法人カタクリ会 社是

- 一、吉賀町において医療・介護を継続します。
- 一、医療圏における連携を強化していきます。
- 一、法令を遵守し、オープンな医療活動を通じて、町民から信頼される法人を目指します。



I よしか病院の概要

(3) 基本情報

病 院 名	よしか病院
所 在 地	〒699-5513 島根県鹿足郡六日市368番地4
開設年月日	令和6年3月1日
許可病床数	一般病床50床
標榜診療科	内科、小児科、神経内科、心療内科、精神科、整形外科、眼科、皮膚科、リハビリテーション科、歯科口腔外科
経営形態	指定管理（利用代行制）
各種指定等	健康保険指定病院、国民健康保険指定病院、生活保護法指定病院 労災保険指定病院、結核予防法指定病院、原爆被爆者指定病院 戦傷病者特別援護法指定病院、身体障害者福祉法指定病院 母子保護法指定病院、特定疾患治療研究事業指定病院 指定自立支援医療機関（精神通院医療）
そ の 他	訪問診療、介護医療院（53床）、短期入所療養介護*、訪問リハビリテーション*、通所リハビリテーション*、居宅療養管理指導* 訪問看護*（予定） ※ *は介護予防サービスも含む

I よしか病院の概要

(4) 医師の配置体制

雇用形態	診療科	R6.3.1~3.31 医師数	R6.4以降 予定医師数
常勤医師	総合診療科	3名	6名
	歯科口腔外科	1名	1名
計		4名	7名
非常勤医師	整形外科	1名	1名
	眼科	1名	1名
	皮膚科	2名	2名
	内視鏡検査	2名	2名
	小児科	1名	1名
	精神科・心療内科	—	1名
計		7名	8名

I よしか病院の概要

(6) 看護師等医療従事者の配置体制

職種	採用計画数	人数（計画数との差）
看護師・准看護師	47名	37名（▲10名）
介護福祉士・看護補助者	20名	15名（▲5名）
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士	18名	15名（▲3名）
薬剤師	2名	2名（－）
診療放射線技師	2名	2名（－）
臨床検査技師	3名	2名（▲1名）
臨床工学技士	1名	1名（－）
管理栄養士・栄養士	3名	2名（▲1名）
歯科衛生士・歯科助手	1名	2名（1名）
その他（社会福祉士等）	3名	2名（▲1名）

II 病院機能

Ⅱ 病院機能

(1) 各フロアの状況

- 1階 外来・リハビリテーション
総合診療科をはじめ、6つの外来診療科に加え、
訪問・通所リハビリテーションを実施。
- 2階 入院病棟
回復期の患者へのケア中心とした一般病床50床
を設置。
- 5階 介護保険施設
「よしか介護医療院」として53床を設置。

Ⅱ 病院機能

(2) 入院病床について

一般病床 50床（回復期）

島根県地域医療構想（益田構想区域）では、2025年に向けて急性期・慢性期を減少し回復期病床の増床を図ることとされています。

よしか病院においては、医療構想の方向性に沿った病床機能を確保するため、病院開設にあたり回復期病床を整備し、下記の方針により取り組みます。

- 回復期・慢性期の患者に対するケアを充実します
- 包括連携協定先医療機関をはじめ
圏域内の医療機関との連携を強化します
- 地域包括ケア病床の設置に向け取り組みます

Ⅱ 病院機能

(3) 外来診療科について

診療科	診療日
総合診療科	月曜日～金曜日
歯科口腔外科	月曜日～金曜日
整形外科	毎週金曜日
眼科	毎週金曜日 午前のみ診療
皮膚科	第1・第3木曜日
精神科・心療内科	第2・第4水曜日

- 精神科・心療内科については、令和6年4月から設置予定
- 診療時間は、9時00分～17時00分
- 休診日は、土日祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）

Ⅱ 病院機能

(4) 救急対応について

【救急対応を行う時間帯】

8時30分～17時15分

上記時間帯であれば、365日救急対応を行います。

ただし、夜間（17時15分～8時30分）の救急対応については、主に次の3点の理由により行いません。

- 「医師の働き方改革」の導入による影響
- 夜間救急を行う医師確保に必要な人件費の問題
- 救急医療を迅速に提供するため

※ドクターヘリについては、引き続き病院に隣接しているヘリポートを活用し、緊急的な専門治療であったり、症状が重篤な患者を県内や近隣他県の病院へ搬送します。

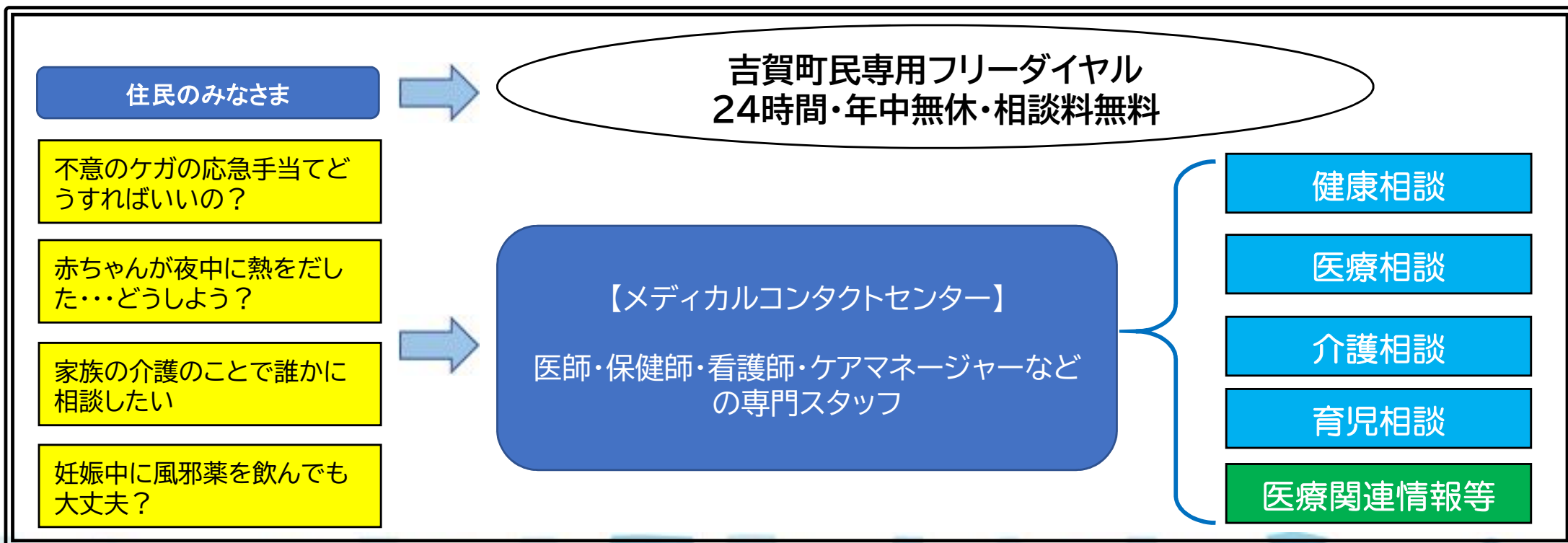
Ⅱ 病院機能

(5) 新たな健康相談サービス

◆ よしか健康ダイヤル24

医師、看護師等の専門ヘルスカウンセラーによる「健康・医療・介護・育児・メンタルヘルス」に関する相談が、24時間365日受けられるサービスを令和6年3月1日から開始しました。

夜間の救急や病院に行くべきか迷った場合などの利用を推奨しています。

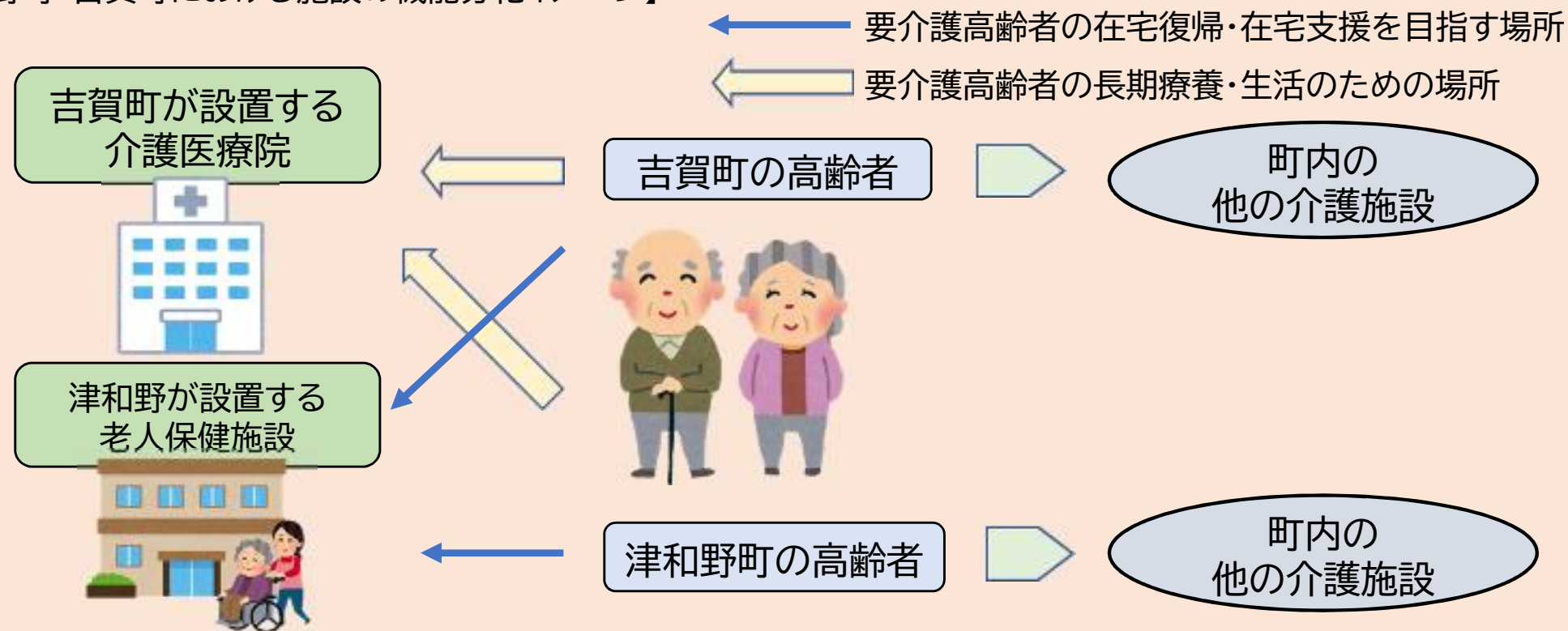


Ⅲ よしか介護医療院

Ⅲ よしか介護医療院

施設名称	よしか介護医療院
サービス種別	介護医療院
入所定員数	53床
稼働率	29.8床, 56.3% ※令和6年3月8日時点
平均要介護度	4.17 ※令和6年3月8日時点

【津和野町・吉賀町における施設の機能分化イメージ】



IV よしか病院経営強化プランに おける取り組み

IV よしか病院経営強化プランにおける取り組み

よしか病院の運営にあたっては、町の総合計画である「第2次吉賀町まちづくり計画」の目標に掲げる「住み慣れた地域で生涯を通じて健康で安心して暮らせる地域医療体制の確立」を実現するため、また圏域など広域的な視点から必要とされる医療体制整備に向けて、下記の取り組みを進めます。

地域医療構想を踏まえた病院機能の整備及び
機能分化・連携強化の方向性

地域包括ケアシステムの
構築・推進に向けた取り組み

医療従事者確保のための取り組み

住民団体と連携した
「地域医療を守る」ための取り組みの推進

IV よしか病院経営強化プランにおける取り組み

1. 地域医療構想を踏まえた病院機能整備及び 機能分化・連携強化の方向性

【病床機能】

島根県地域医療構想（益田構想区域）では、2025年に向けて回復期の病床を整備する必要性を示しています。

よしか病院では、回復期病床50床のみを設置し、回復期・慢性期の患者に対する在宅復帰支援、必要に応じて施設入所への支援を行います。

年度	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
2015年	0	521	101	196
2022年	40	346	153	149
2025年（必要量）	47	200	179	173
2022年をベースに よしか病院を反映	40	296	203	89

IV よしか病院経営強化プランにおける取り組み

1. 地域医療構想を踏まえた病院機能整備及び 機能分化・連携強化の方向性

【外来機能】

総合診療科を設置し、多様な健康問題に対し幅広い視点をもって診察します。

一方で、専門的な治療が必要な方に対しては、専門的な検査・手術が必要な場合は、益田赤十字病院や近隣他県の医療機関に紹介など連携し対応します。

【救急医療】

日中においては、初期段階の救急患者や比較的軽度の症状への対応を行います。

夜間時間帯や、専門的な治療が必要な方、重症者については、益田赤十字病院への搬送など適切な治療が円滑に行えるよう取り組みます。

【その他】

地域内の連携の方法として、将来的には津和野共存病院と「地域医療連携推進法人」の設立についても検討します。

IV よしか病院経営強化プランにおける取り組み

2. 地域包括ケアシステムの構築・推進に向けた取り組み

よしか病院は、吉賀町地域包括ケアシステムを担う一員として、医療ニーズ、介護ニーズを併せ持つ高齢者等が、住み慣れた地域で生活し続けることができるよう取り組みを推進します。

- 訪問診療、訪問リハビリテーション、訪問看護（設置予定）を充実させ、在宅療養体制を充実・強化します。また、公民館等の場での巡回診療の実施についても検討します。
- 地域包括支援センターをはじめ、関係機関、多職種による連携を強化し、入退院時等における医療・介護サービスが円滑に提供されるよう支援します。
- 「よしか介護医療院」を設置し、津和野町が設置する「介護老人保健施設せせらぎ」との機能分化を図ります。
- 町などが実施する介護予防、健康づくりの取り組みに積極的に協力し、健康寿命の延伸を図ります。

IV よしか病院経営強化プランにおける取り組み

3. 医療従事者確保に向けた取り組み

【医師の確保対策】

医師確保については、医療介護を継続するための極めて重要な要素であることから、公立病院としての強みを活かし下記の取り組みを行います。

- 島根県及び自治医科大学、（一社）しまね地域医療支援センター等の関係機関との連携を強化し、当院における研修医等の受入体制の整備や、町の地域医療に関する情報発信に努めます。
- 島根大学医学部地域枠医師との定期的な面談や、よしか病院を中心とした町内医療従事者との交流する場の構築を図ります。
- 新たな奨学金制度として「吉賀町医師確保奨学金」を創設し、将来、公立病院への従事を希望する医学生に対する支援を行います。

IV よしか病院経営強化プランにおける取り組み

3. 医療従事者確保に向けた取り組み

【医師の働き方改革への対応】

令和6年度から施行される医師の時間外労働規制については、下記のとおり対応します。

- 医師事務作業補助者4名を配置し、診療事務の補助を行うことで、医師の業務負担軽減を図ります。
- 日中の外来診療への影響を防ぐため、夜間救急対応を行わないこととしました。（医師確保の困難さや、病院経営との均衡を図る理由も含む）
- 今後、現場医師からのヒアリング等により、業務管理システム等の導入やICTの活用など、業務効率化及び働きやすい職場環境の実現に向けて協議します。

IV よしか病院経営強化プランにおける取り組み

3. 医療従事者確保に向けた取り組み

【看護師等の確保対策】

看護師等の医療介護スタッフの確保に向け、下記のとおり取り組みます。

- 島根大学、島根県立大学はもとより、県内外の看護学部・医療技術専門学校等と連携し、継続的な人材確保に取り組みます。
- 新たな修学資金制度として「吉賀町看護職員確保修学資金」、「吉賀町医療技術者等確保修学資金」を創設し、将来、公立病院への従事を希望する看護学生等に対する支援を行います。

【その他】

医療介護従事者住宅の整備、医療法人カタクリ会における人材育成のしくみの構築、住民団体による地域と医療従事者との交流イベントなど

IV よしか病院経営強化プランにおける取り組み

4. 住民団体と連携した「地域医療を守る」ための取り組みの推進

●「吉賀町の医療と地域をつなぐ会」の設立

令和6年2月に、吉賀町で初めてとなる住民団体が設立されました。地域医療について学び理解を深め、限りある医療資源を大切にするための取り組みを行うこと目的として活動を展開します。

医療従事者との交流行事や講演会の開催、パンフレット等の発行による住民への啓発活動の実施を予定しています。